

平成26年度 当初予算

予算総額 516億2,600万円
 一般会計・企業会計は減少、
 特別会計は増加

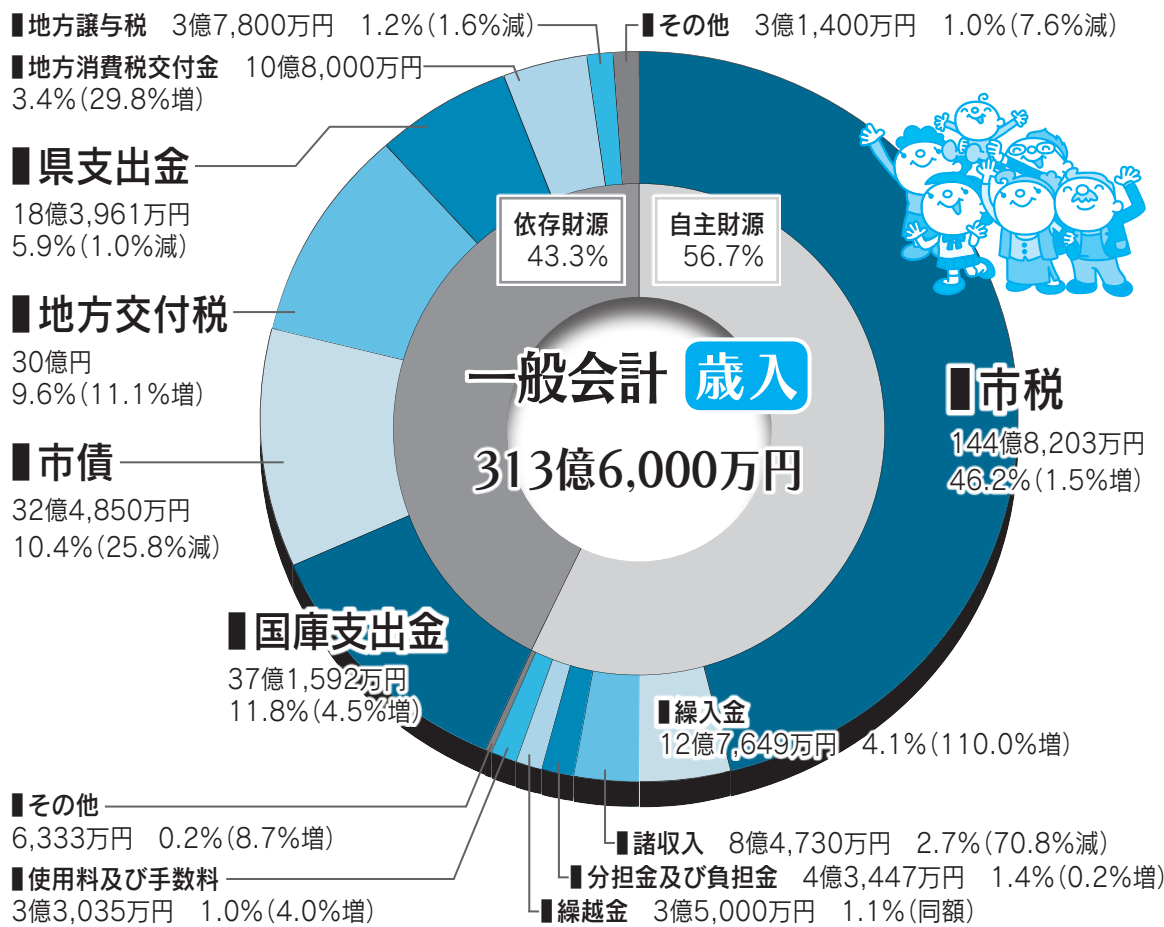
平成26年度当初予算は、一般会計、特別会計、企業会計の総額が516億2,600万円、前年度と比べると2.6%減少しています。

■一般会計：前年度と比べて4.9%減額の、総額313億6,000万円となっています。

●歳入：市税は、個人市民税が景気回復に伴い所得額が増加することなどを見込み、市税全体では、前年度比1.5%増となる144億8,203万円を見込みました。

国庫支出金は、国の経済対策による「臨時福祉給付金給付事業費補助金」や「子育て世帯臨時特例給付金給付事業費補助金」を計上したことにより、前年度に比べて4.5%増加しています。

諸収入は、袋井市民病院の閉院に伴う引継現金15億7,800万円がなくなったことや医業収益の未収金5億1,203万円が大幅に減額となったことなどにより、前年度比70.8%減となる8億4,730万円となっています。



平成26年度は、健康文化都市の新たなステージへの飛躍を目指し、「心と体の健康」・「地域と社会の健康」・「都市と自然の健康」を3つの柱として取り組みます。

問 財政課 財政係 ☎ 44-33159

平成26年度の一般会計予算額は「みんな一緒に、未来へ向かって☆」313億6,000万円と覚えてね。



■ 特別会計

会計名	26年度当初予算	前年度比
土地取得	3億円	同額
国民健康保険	83億3,200万円	1.4%増
後期高齢者医療	6億2,600万円	6.8%増
介護保険	56億7,100万円	9.5%増
公共下水道	18億9,100万円	0.2%減
農業集落排水	1,640万円	1.9%増
駐車場	7,000万円	5.4%減
合 計	169億640万円	3.9%増

■ 企業会計

会計名	26年度当初予算	前年度比
水道	23億5,660万円	9.5%増
病院	10億 300万円	37.2%減
合 計	33億5,960万円	10.4%減

■ 一部事務組合予算(袋井市管理団体分)

会計名	26年度当初予算	前年度比
袋井市森町広域行政組合	27億7,800万円	1.5%増
太田川原野谷川治水水防組合	650万円	同額
浅羽地域湛水防除施設組合	2,020万円	21.1%減
中東遠看護専門学校組合	3億円	4.2%減
中東遠看護専門学校組合奨学金貸与特別会計	8,970万円	55.5%増
合 計	31億9,440万円	1.7%増

※金額と割合は、それぞれ1万円未満と小数点以下第2位を四捨五入して表示。

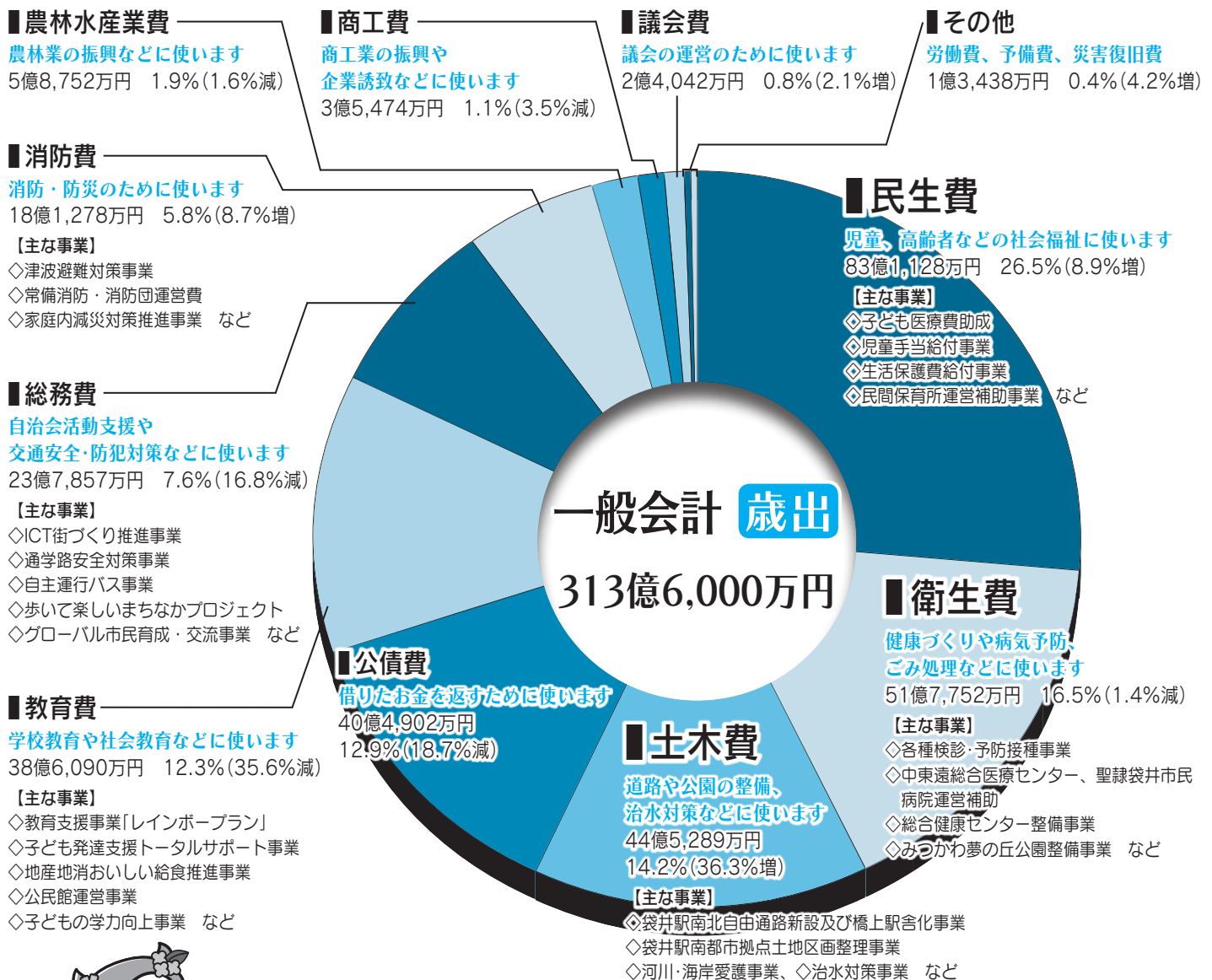
市債は、中部学校給食センター整備事業の完了などにより、前年度比25.8%減の32億4,850万円を見込みました。また、財源確保のために、減債基金から2億円、財政調整基金から9億3,518万円を繰り入れます。地方交付税は、前年度比3億円(11.1%)増の30億円を見込みました。

●歳出：民生費が全体の26.5%、衛生費が16.5%、土木費が14.2%、公債費が12.9%、教育費が12.3%などの順となっています。

民生費は、消費税増税への対応として「臨時福祉給付金給付事業費」1億7,325万円、「子育て世帯臨時特例給付金給付事業費」1億5,200万円などを計上したことにより、前年度比8.9%の増。土木費は、袋井駅周辺街路整備事業や幹線市道整備事業の増加などにより36.3%の増。教育費は、中部学校給食センターの完成などにより35.6%の減となっています。

■特別会計：前年度と比べて3.9%増加しています。このうち、国民健康保険、後期高齢者医療、介護保険、農業集落排水は前年度より増加し、公共下水道事業、駐車場事業は減少しています。

■企業会計：水道事業は、地方公営企業会計基準の見直しや建設改良費の増などにより前年度比9.5%の増。病院事業は、聖隷袋井市民病院の西館増築・改修工事が完了したため、前年度比37.2%の減となっています。



平成26年度一般会計の
市民1人当たりの予算
360,497円

◇1人当たりの予算額は、平成26年3月1日現在の人口86,991人で割った数値です。

歳出の内訳 「消費的経費」と「投資的経費」

「消費的経費」 243億1,305万円(歳出全体の77.5%)
…職員の人件費や管理運営費、維持修繕費などの物件費、生活保護費や児童手当などの扶助費のような、支出効果が後年に形を残さない経費です。

「投資的経費」 37億7,224万円(歳出全体の12.0%)
…道路や公園など各種社会資本を整備するための経費で、支出効果が長期的にわたり、将来に残る資産のために支出される経費です。